

大山の森だより

2011年11・12月号

10月、11月の自然公園財団主催事業について掲載しております

大山歴史散歩 10月1日(土)



吉持地蔵について解説中



食事の前の記念撮影

大山の自然やその恵みが
いっぱい詰まっています



お楽しみの精進料理です

大山散策会と昼食会 10月23日(日)、11月5日(土)

10月23日(日)



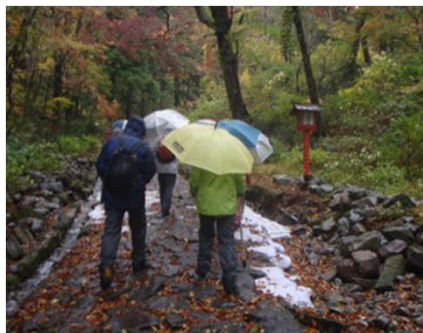
10月23日は雨天のため、大山自然歴史館内で解説を聞いています



きのこ尽くしの昼食です

11月5日(土)

あいにくの雨模様でしたが、歩きたいという希望が多かったので傘をさして散策に出かけました。



少雨の中、元気に出発です。




















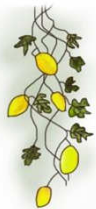
紅葉になる仕組みについて
説明を聞いています。



両墓制について説明を
聞いています。

植物の見分け方、覚え方

カラスウリの仲間について比べてみましょう。

	カラスウリ	キカラスウリ	モミジカラスウリ
果実	 <p>果実は朱赤色</p>	 <p>果実は黄色</p>	 <p>果実は黄色</p>
種子	 <p>種子は縦に隆起した帯があるのが特徴で、結び文に例えられる。</p>	 <p>種子にはカラスウリのような帯はない</p>	 <p>種子は黒褐色で、広楕円形</p>
花の形	 <p>日が暮れてから開花し、夜明前にしぼむ。昼間に見ることはできない。</p>	 <p>日が暮れてから開花するが、昼間でも花を見ることができる。</p>	
つぼみ			
葉の形	 <p>葉の表面には粗毛があり、光沢はない。</p>	 <p>葉の表面にはやや短毛があり、光沢がある。</p>	 <p>てのひら モミジのように掌状に5~9裂し、両面に短毛を散生する。</p>
説明・特徴	<p>別名は玉章(たまずさ)で、縦に隆起した帯がある種子を結び文にたとえたもの。やぶなどに生えるつる性の多年生草本。</p> 	<p>つる性の多年生草本。根や種子は薬用にする。根のでんぷんからつくったのが天瓜粉(天花粉)で、あせもに用いる。</p> 	<p>山地に生えるつる性の多年生草本</p> 

10～11月に出会った(確認した)動植物

○大山と周辺の花たち



イワギク



リュウノウギク



ウスゲタマブキ



キセルアザミ



モリアザミ



キクアザミ



ホクチアザミ



キクバヤマホクチ



ウメバチソウ



ジンジソウ



コシオガマ



リンドウ



テンニンソウ



ナギナタコウジュ



センブリ



キバナアキギリ

○大山と周辺の生き物たち



キタテハ



ウスツバメダシャク



カマキリ



ヒミズ

声や姿を確認できたもの

鳥

アオゲラ、アカゲラ、アトリ、オオルリ、キジバト、コガラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、ハシブトガラス、ヒガラ
ヒヨドリ、ホオジロ、ヤマガラ、ウグイス、トビ

その他

アサキマダラ、アカタテハ、ヒトシチョウ、ヒヨモンチョウの仲間、ジャノメチョウ、モンキチョウ、ベニシジミ、ヒメタテハ、
ヒツメカキバ、トビイロシマメイガ、キロスズメバチ、スズメバチ、カマトウマ、ナナフシ
イタチ、シカ、タヌキ、イノシシ、オオケマイマイ、マイマイカブリ、アカガエル、マムシ、ヤマカガシ

行事予定(冬期)

■大山周辺のイベント情報

だいせんホワイリゾートオープニングセレモニー 12月23日(金)午前9時～

内 容： スキー場オープニングセレモニー
安全祈願の神事、デモンストレーション滑走、スタンプラリーなど

問合せ： 0859-52-2315(だいせんホワイリゾート)

大山・榊水高原スキー場開き祭 12月23日(金)

内 容： 大山榊水高原スキー場開き祭
安全祈願の神事、各種イベントなど

問合せ： 0859-52-2420(大山榊水フィールドステーション)

カウントダウンイベントIN大山 12月31日(土)午後10時～1月1日(日)午前2時

内 容： カウントダウンイベント、大神山神社の初詣など

問合せ： 0859-52-2431(とやま旅館)

■イベント予告(※内容・コース等一部変更になる場合がありますので、事前にお問合せ下さい。)

冬芽と葉痕の観察会 1月15日(日)

内 容： 大山寺地区周辺を周り、冬芽や葉痕などを探す観察会。
人や動物の顔をした冬芽や葉痕を探してみよう。

大山雪の観察会 2月12日(日)

内 容： (NPO法人)氷河・雪氷圏環境研究舎より、成瀬廉二氏を講師に招き、
フィールドでの観察や映像を交え、大山周辺に降り積もる雪についてを学びます。

アニマルトラックキング 2月26日(日)

内 容： 大山寺地区周辺を周り、動物たちの足跡や痕跡
冬の森を飛び交う鳥たちを観察しましょう。

大山冬の虫観察会 3月4日(日)

内 容： 大山寺地区周辺を周り、真冬の大山の中で生きている
昆虫たちを探して回ります。

巨大ブナ観察会(鏡ヶ成) 3月18日(日)

内 容： 烏ヶ山の巨大ブナやミズナラを探し、雪上での楽しみ方を
学びます。(集合：休暇村奥大山)

スノーシューイベント(大山観光局共催事業) 1月21日(土)・2月4日(土)

内 容： 大山寺地区周辺を回る、スノーシュー観察会。

問合せ： 0859-52-2502(大山観光局)

スノーシューイベント(大山自然歴史館共催事業) 1月28日、2月11日、2月18日

内 容： 大山の巨大ブナ観察、下山周辺の観察会、横手道観察会。

問合せ： 0859-52-2327(大山自然歴史館)

自然公園財団 鳥取支部 大山事業地
〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山40-33(大山情報館1階)
TEL:0859-52-2165 FAX:0859-52-2371
URL: <http://www.bes.or.jp/daisen/>